

| | |
|--------------------------------|---|
| 活動団体名 | 一般社団法人ゼロエミやまなし |
| 所在地 | 山梨県甲斐市島上条3069 |
| 地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿 | 環境・経済・社会の面から、再エネと共存した市民・移住者・観光客に魅力溢れるまち、卒FIT電源の新たな事業モデルを提案する地域を目指す |
| 地域の現状・課題 | 環境面では、地球温暖化対策・卒FIT再エネの活用・太陽光発電の景観との調和・自然共生 経済面では、一次産業の再興、観光地としての魅力とエネルギー 社会面では、移住者を含む多様な地域主体の連携、地域交通 |
| 地域が持つ資源 | <ul style="list-style-type: none"> • 市内に豊富にある卒FIT再エネ(太陽光、小水力) • 南アルプスや八ヶ岳等の自然や歴史資源、食品工場などの観光地、名所 • 県内一の水稲や高原野菜などの農業 • 県内外からの専門的な高い技術を持つ移住者 |
| 取組内容 | <ol style="list-style-type: none"> ①地域電力会社について ②地域内電源活用とグリスロモビリティの導入について ③充電式軽トラックの開発について ④ITプラットフォームの構築について、ジオデザインワークショップなどを利用して、企画計画、事業化に向けた検討を行う取組を実施する |
| 地域循環共生圏を 実践することで想定 される効果 | <p>(環境)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 再生可能エネルギーの活用によるCO2の削減 <p>(経済)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 卒FIT電源を活用した新たな事業スキームの構築 • 超小型モビリティやグリーンスローモビリティを駅などに導入し低炭素な二次交通等の実現 • 発電した電力を利用した地域振興に関する取組を実施するためのプラットフォームが構築 • 地域のEVとPVの電力取引に対する新たな方法が構築 <p>(社会)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 地域住民と太陽光発電事業者のwin-winな関係性が構築 • 農業用トラックの電気自動車化による脱炭素型の一次産業の実現→地域ブランド力の向上→移住者に対する魅力の向上 |



ミーティングinゼロエミやまなし八ヶ岳事務所



ワークショップ移住者in北杜市長坂



県エネルギー局訪問

地域の電力を
地域でシェアする
しくみ



IT技術
スマート林業
GISによる
見える化で
持続可能な
森林経営

災害時の
自立

Society 5.0
電源は近い将来を見ずえて
卒FIT電源(太陽光・小水力)

再生可能
エネルギー
のみ

Society 5.0

CO²

Society5.0

ドイツの
シュタットベルケを
見本に

地域電力

熱

商店街の
活性化

事業②

駅



観光客の足

観光客がふえても
CO₂がふえない
しくみ!!

充電バイク

学生や
高齢者の
支援

地域の
交通の維持

太陽光
小水力

バイオマス
地熱温泉水

事業①

公共施設
温泉

ボイラ

Society5.0

地域熱供給

農業の
現場で

充電
ステーション

充電軽トラ
あったらいいな!

地域の農業などに

事業③

地域資源を
永続的に回す
しくみ

お金は外に
でていかない

事業④

全体を考えて
災害時
オフグリッド
含む

事業⑤

IT・AIの
技術革新
Society5.0

ドイツのシュタットベルケを見本にして考える

日本一の日照時間の長い北杜市にある多くの太陽光発電の近い将来、卒FIT社会をみずえて、地域の自然エネルギーを生かした地電電力事業を始めとする地域循環共生圏北杜をデザインして、持続可能でWell-beingな脱炭素社会を実現に導く!
はじめの一步 プラットフォーム